

2022年11月28日
作成者 渡辺洋一郎

キャリアリンク（東証プライム・6070）

株価レーティング
B+→B+

- ◆ 総合人材サービス事業。BPO関連が主力。品質の高い業務処理力を背景に、自治体及び大手BPOベンダーからの継続取引が増加している。
- ◆ 4～9期の営業利益は26.3億円、計画の16.4億円を大幅に上回った。
- ◆ 今23/3期会社計画は上方修正された。当社は7～9期の高い営業利益率が通期でも続くと考え、営業利益を70億円（会社計画比+10%）と予想した。

目標株価
3,850円
(前回2,750円)

主要指標

株価(22/11/25)	3,175円
売買単位	100株
発行済株式数	12,591千株
PER(23/3期予)	7.8倍
PBR(22/3期変)	4.5倍
ROE(22/3期変)	45.4%
配当利回り(23/3期予)	1.6%
52週高値(22/11/25)	3,180円
52週安値(22/1/7)	1,181円

売上高構成比

事務系人材サービス	86%	(22/3期変)
製造系人材サービス	11%	
営業系人材サービス	2%	
その他	1%	

◆ 総合人材サービス事業で、BPO関連が主力

総合人材サービス事業で、事務系人材サービス事業（22/3期売上構成比86%）のBPO関連が主力。BPOとは、官公庁・地方公共団体や企業等の業務プロセスの一部について、業務の企画・設計から実施を含めて外部委託することであり、同社は単独またはBPOベンダーを通じて人材派遣・業務請負を行う。

中期目標は24/3期売上高554億円、営業利益53億円、25/3期売上高615億円、営業利益61億円。新型コロナ関連などの大型BPOスポット案件の受注も加わったことで、21/2期、22/3期（13カ月の変則決算）は躍進したが、恒常的な案件も併せて獲得できている模様であり、今後も増収増益を続けられそうだ。同社の強みは品質の高い業務処理力だろう。その強みを背景とした運営実績に対して、自治体及び大手BPOベンダーからの信頼が高まっているようであり、その結果として継続取引が増加している。また、その評価を聞いた新たな自治体からの引合いも増えているようだ。

◆ 4～9期の営業利益は期初計画を大幅に上回った

22/4～9期は売上高220億円、営業利益26.3億円。期初予想は売上高227億円、営業利益16.4億円。前期に決算期変更をしており、前年同期の会計期間を4～9月に調整し、更に前年同期を今期から採用した収益認識基準に調整した比較は25%増収・50%営業増益。地方自治体、大手BPO事業者等からの受注はスポット案件も含め引き続き順調なようだ。営業利益率は11.9%と良好。収益性の高い案件を受注できたことが貢献したようだ。

◆ 7～9期の高い営業利益率が通期でも続くと思われる

今23/3期会社計画は売上高500億円→505億円、営業利益46.4億円→63.9億円へ上方修正された（11月9日）。当社は前回8月に予想した営業利益50億円→70億円へ上方修正する。売上高520億円は据置き。予想営業利益率は、7～9期の13.6%を参考に前回の9.6%→13.5%へ修正した。収益性の高い案件を下期もリピートできる見通しであり、業務改善も期待できそうだ。また、中長期業績拡大のカギと思われる中核人材の在籍数は21/3～8期の195名に対し22/4～9期は269名と大幅に増加しており、取引先地方自治体数も2019～2021年度の79に対し22/9月末102まで増やせている。

◆ 目標株価は3,850円へ引上げ

株価レーティングは「B+」を継続。目標株価は今期予想PER約9.5倍の3,850円。当社予想利益の上方修正に伴い前回の2,750円（同約9.5倍）から引上げた。

業績推移

単位：百万円、1株利益・配当は円

連結	売上高	営業利益	経常利益	利益	1株利益	1株配当
21/2期	30,276	2,729	2,772	2,053	172.0	20
22/3期変	43,100	4,423	4,441	3,114	263.9	40
23/3期予	52,000	7,000	7,000	4,790	405.4	50
24/3期予	55,000	7,700	7,700	5,270	446.0	50

予：当社予想 決算期変更のため22/3期は13カ月の変則決算

最終ページの重要な注意事項（リスクについて、手数料等の費用について）及び投資判断をよくお読み下さるようお願いいたします。

商号等／水戸証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第181号

加入協会／日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

（審査部審査番号2211088号）

このレポートは投資判断の参考となる情報提供を目的としたものです。銘柄の選択、投資の最終決定は、ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

投資判断

株価レーティングおよび目標株価は当該銘柄の今後6カ月間における投資判断です。「A」は「買い」、「B+」は「やや強気」、「B」は「中立」、「B-」は「やや弱気」、「C」は「売り」、「NR」は株価レーティングをしない場合です。なお本文中の「長期」は2年超5年以内、「中期」は6カ月超2年以内、「短期」は6カ月以内を指しています。

「重要な注意事項」

リスクについて

- ・ 国内外の金融商品取引所に上場されている有価証券（以下「上場有価証券等」といいます。）の売買にあたっては、株式相場、金利水準、為替相場、不動産相場、商品相場等の変動や、投資信託、投資証券、預託証券、受益証券発行信託の受益証券等の裏付けとなっている株式、債券、投資信託、不動産、商品、カバードワラント等（以下「裏付け資産」といいます。）の価格や評価額の変動に伴い、上場有価証券等の価格が変動することによって損失が生じるおそれがあります。
- ・ 上場有価証券等の発行者または保証会社等の業務や財産の状況に変化が生じた場合や、裏付け資産の発行者または保証会社等の業務や財産の状況に変化が生じた場合、上場有価証券等の価格が変動することによって損失が生じるおそれがあります。
- ・ 上場有価証券等のうち、他の種類株式、社債、新株予約権その他の財産に転換される（できる）旨の条件または権利が付されている場合において、当該財産の価格や評価額の変動や、当該財産の発行者の業務や財産の状況の変化に伴い、上場有価証券等の価格が変動することや、転換後の当該財産の価格や評価額が当初購入金額を下回ることによって損失が生じるおそれがあります。
- ・ また、新株予約権、取得請求権が付された上場有価証券等については、これらの権利を行使できる期間に制限がありますのでご注意ください。
- ・ 新規公開株式、新規公開の投資証券についても、上記と同様のリスクがあります。

手数料等の費用について

- I 国内の金融商品取引所に上場されている有価証券等
 - ・ 国内上場有価証券等(転換社債型新株予約権付社債を除く)の売買にあたっては、約定代金に対して最大1.265%（税込）〔手数料金額が2,750円（税込）に満たない場合には、2,750円〕の売買手数料をいただきます。
- II 外国金融商品市場等に上場されている株式等
 - ・ 外国金融商品市場等に上場されている株券等の国内取次ぎ手数料として、海外精算代金（円換算金額）に対して最大1.265%（税込）〔手数料金額が2,750円（税込）に満たない場合には、2,750円〕の売買手数料をいただきます。外国株券等の外国取引にあたっては、外国金融商品市場等における売買手数料および租税公課その他の賦課金が加減されます。当該諸費用は、その時々々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。また外国株券等の国内店頭取引にあたっては、所定の手数料相当額をご負担いただく場合があります。外国金融商品市場等に上場されている株券等は価格変動および為替の変動等により損失が生じるおそれがあります。
- III その他
 - ・ 上場有価証券等を募集等により取得する場合には、購入対価のみをお支払いいただきます。
 - ・ 上場有価証券等を当社との相対取引により購入する場合は、お客さまと当社が協議のうえ決定した手数料をいただきます。

本資料は投資判断の参考となる情報提供を目的とし、信頼できる各種データに基づき作成したのですが、正確性・完全性を保証するものではありません。本資料に記載された意見・予測等は、作成時点における弊社判断に基づくもので、今後、予告なしに変更されることがあります。水戸証券もしくは水戸証券の役職員が、記載されている証券について、自己売買または委託取引を行うことがあります。水戸証券は、記載されている企業に対して、引き受け等の投資銀行業務その他サービスを提供し、かつそれらのサービスの勧誘を行うことがあります。なお、投資にあたっては、当該商品等の契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、投資信託説明書（交付目論見書）や目論見書補完書面等をよくお読みください。

最終ページの重要な注意事項（リスクについて、手数料等の費用について）及び投資判断をよくお読み下さるようお願いいたします。

商号等／水戸証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第181号

加入協会／日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

（審査部審査番号2211088号）